

フォーラム

渡良瀬遊水池をコウノトリの舞う湿地に

10月 大沼の夜明け (写真はすべて堀内洋助氏撮影)



5月 チョウソウ群落



11月 コミズク飛来



9月 ミスアオイ大群落



9月 約10万羽のツバメぐら入り

—ラムサール条約登録をめざして—

「渡良瀬遊水池に優雅にコウノトリが舞う」・そんなワクワクする光景も夢ではありません。その夢の実現に向けて、コウノトリを野生復帰させた兵庫県豊岡市の市長をお迎えし、遊水池をラムサール条約湿地に登録するためのフォーラムを開きます。是非、ご参加ください。

日時 **9月20日** (月：敬老の日)

13:00 ~ 16:40 (受付開始 12:30)

会場 **栃木市栃木文化会館 (小ホール)**

入場無料 (希望者は資料代500円)

講演と報告 (第1部)

渡良瀬遊水池とコウノトリの郷・豊岡をつなぐ

ナビゲーター：高松健比古氏 (渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会代表世話人)

浅野 正富氏 (渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会事務局長)

渡良瀬遊水池に魅せられて19年

堀内 洋助氏 (東京新聞写真部)

コウノトリと共に生きる豊岡の挑戦

中貝 宗治氏 (兵庫県豊岡市市長)

遊水池周辺でのコウノトリを育む米作りの可能性

稲葉 光國氏 (NPO 法人民間稲作研究所理事長)

ラムサール条約湿地〈蕪栗沼〉での取組

呉地 正行氏 (日本雁を保護する会会長、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

パネルディスカッション (第2部)

渡良瀬遊水池をコウノトリの舞うラムサール条約湿地に

コーディネーター：花輪 伸一氏 (WWF ジャパン、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

パネリスト：中貝 宗治氏 (兵庫県豊岡市市長)

地元自治体関係者 (栃木市、小山市)

呉地 正行氏 (日本雁を保護する会会長、ラムサール・ネットワーク日本共同代表)

稲葉 光國氏 (NPO 法人民間稲作研究所理事長)

河地 辰彦氏 (日本野鳥の会栃木県支部支部長)

青木 章彦氏 (わたらせ未来基金代表世話人)

共 催：渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、
渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会、日本野鳥の会栃木県支部、わたらせ未来基金

後 援：小山市、野木町、国土交通省利根川上流河川事務所、ラムサール・ネットワーク日本、日本自然保護協会、(財)日本野鳥の会、WWF ジャパン

問い合わせ：TEL 0282-23-1078 (猿山方)
渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会 (事務局)
TEL 028-625-4051 (日本野鳥の会栃木県支部)

